

令和元年5月

ソフトバレーボール加盟団体代表者 各位

山口県ソフトバレーボール連盟
会長 橋本和生

次のとおり、山口県ソフトバレーボール・サマーカーニバルを開催いたしますので、多数ご参加くださいますようご案内いたします。

第21回山口県ソフトバレー・サマーカーニバル

開 催 要 項

- 1 目 的 / 生涯スポーツの一環として、幅広い年齢層の人達に共にソフトバレーボールを楽しむ機会を提供し、地域社会の親善や健康・体力の向上を図り、バレーボールの普及・振興に寄与することを目的とする。
- 2 主 催 / 山口県バレーボール協会
- 3 主 管 / 山口県ソフトバレーボール連盟 山口県ソフトバレー周南ブロック連盟
周南市バレーボール協会
- 4 後 援 / 山口県 周南市
- 5 協 賛 / 株式会社 モ ル テ ン
- 6 期 日 / 令和元年6月23日(日) 受 付 午前8時30分から
開会式 午前9時
- 7 場 所 / キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター(受付及び開会式会場)
[住 所] 周南市大字徳山427番地
[電 話] 0834-28-8311

8 中国地区フェスティバル予選会

(1) 種 目

- ① ゴールドの部 コート内の選手は、60歳以上の男女各2名とする。
- ② シルバーの部 コート内の選手は、50歳以上の男女各1名と60歳以上の男女各1名とする。
- ③ スポレクの部 コート内の選手は、40歳以上の男女各1名と50歳以上の男女各1名とする。
- ④ ブロンズの部 コート内の選手は、30歳以上の男女各1名と40歳以上の男女各1名とする。
- ⑤ フリーの部 コート内の選手は、18歳以上の男女各2名とする。
- ⑥ レディースAの部 コート内の選手は、女性で18歳以上4名とする。
- ⑦ レディースBの部 コート内の選手は、女性で40歳以上4名とする。
- ⑧ キッズの部 コート内の選手は、小学6年生以下4名とする。

(2) 参加資格

- ① 参加チームは、2019年度において、山口県ソフトバレーボール連盟に加盟完了している団体で、かつ、公益財団法人日本バレーボール協会(以下「日本バレーボール協会」という。)にチーム加盟し、その構成メンバーのすべてが日本バレーボール協会に個人登録を完了している団体であること。(参加申込時点までに手続きを完了のこと。)

ただし、キッズの部は、チーム加盟及び個人登録を問わない。

(注) 参加申込期限経過後に新たにJVAメンバーとなった者は、本大会に参加することができない。

- ② 参加者のうち主審及び副審を担当する者は、日本バレーボール協会公認のソフトバレーボールマスターリーダーまたはリーダーの資格者であること。
- ③ チーム名は8文字以内とし、加盟団体名を使用すること（キッズの部は除く。）。
- ④ 本開催要項を遵守するとともに、大会運営に協力できるチームであること。

(3) チーム編成

- ① チームの構成は、監督1名（18歳以上）及び次に指定する選手8名の計9名以内で編成すること。
ア ゴールド、シルバー、スポレク、ブロンズ、フリーの部においては、各年齢基準に適合した男女各4名以内の選手で構成し、男女各3名（合計6名）以上で参加すること。
イ レディースA及びBの部の選手は、各年齢基準に適合した女性6名以上で参加すること。
ウ 小学生の部は、選手は小学生5名以上（男女は問わない。）で参加し、大人の引率者（監督）が引率すること。なお、主審は、県連盟が行う。
- ② 年齢基準日は、令和2年4月1日とする。
- ③ チームは、相互審判制の適正実施及び大会期間中の不測の事態に備え、年齢構成を満たして6名以上のチーム編成で参加すること。
- ④ 年齢区分のある種目では、高年齢者を低年齢者の選手又は交代選手としてチーム編成することを認めるが、大会期間中は高年齢者の選手として試合に参加することはできない。
- ⑤ 本年度開催した第21回山口県ソフトバレーボール・スプリングカーニバルにおいて、全国大会への参加資格を得たチームの構成員であった者及び新たに全国大会参加者としてチームに加わった者は、該当する種目に参加することはできない。
- ⑥ エントリー変更は、開会式までに変更・追加申込書を提出すること。
- ⑦ 中国地区フェスティバル予選種目の選手は、次の表で指定する番号を胸部と背部に付けなければならない。ユニホームが番号基準に合わない場合は、ゲームベストを各チームで準備し着用すること。

中国予選種目	1・2番	3・4番	5・6番	7・8番
ゴールドの部	60歳以上男性4名		60歳以上女性4名	
シルバーの部	50歳以上男性2名	50歳以上女性2名	60歳以上男性2名	60歳以上女性2名
スポレクの部	40歳以上男性2名	40歳以上女性2名	50歳以上男性2名	50歳以上女性2名
ブロンズの部	30歳以上男性2名	30歳以上女性2名	40歳以上男性2名	40歳以上女性2名
フリーの部	18歳以上の男性		18歳以上の女性	
レディース(A)の部	18歳以上女性			
レディース(B)の部	40歳以上女性			
キッズの部	小学6年生以下（性別は問わない）			

※高年齢者が低年齢者の選手として登録参加する場合は、大会期間中は低年齢者としての番号をつけること。

※フリーの部、レディース(A)(B)の部、キッズの部の番号は、1～99番でも許可する。

9 交流会

(1) 種目

- ① スーパーゴールドの部～選手4名は、性別を問わず70歳以上の4名とする。
- ② トリム・ゴールドの部～選手4名は、60歳以上の男女各2名とする。
- ③ トリム・シルバーの部～選手4名は、50歳以上の男女各2名とする。
- ④ トリム・ブロンズの部～選手4名は、40歳以上の男女各2名とする。
- ⑤ トリム・フリーの部～選手4名は、年齢自由の男女各2名とする。

- ⑥ 女性・シルバーの部～選手4名は、50歳以上の女性4名とする。
- ⑦ 女性・ブロンズの部～選手4名は、40歳以上の女性4名とする。
- ⑧ 女性・フリーの部～選手4名は、年齢自由の女性4名とする。

(2) 参加資格

- ① 参加チームは、2019年度に山口県ソフトバレーボール連盟に加盟する団体、その他山口県ソフトバレーボール連盟が認める団体であること。
- ② 参加チームには、公益財団法人日本バレーボール協会認定のソフトバレーボールリーダーを審判員（主審）として帯同（選手兼任可）すること。ただし、大会当日審判員（主審）が不在のチームにあっては、代行審判の依頼を申込み時に行えば参加を認める。
※ 相互審判制が基本であるので、むやみに代行審判を依頼しないこと。
- ③ チーム名は8文字以内とし、加盟団体名を使用すること。
- ④ 年齢基準日は、令和2年4月1日とする。
- ⑤ 本開催要項を遵守するとともに、大会運営に協力できるチームであること。

(3) チーム編成

- ① チームの構成は、監督1名、選手8名以内の9名以内で編成すること。ただし、監督は選手を兼ねることができる。
- ② 試合の棄権や没収を回避するとともに審判員の適正配置のため、6名以上のチーム編成に努めること。
- ③ トリムの各種目におけるチーム編成時の男女の人数は、男性4名、女性4名を限度とする。

10 競技規則

- (1) 日本バレーボール協会制定の2019年度ソフトバレーボール競技規則を適用する。
- (2) 競技規則に明記されていないプレーの基準については、大会プログラム競技細則で定める。
- (3) 交流会種目のトリム・フリーの部では、男性1名・女性3名の選手による試合参加を認める。
- (4) 大会使用球は、原則、各チーム持ち込みによるモルテン製ソフトバレーボールレギュラー球とする。
- (5) 予選会のキッズの部においては、ネット高180cm、100gビニール製ボールを使用し、フリーポジション、ショートサービスゾーンからサーブをすることができる。

11 競技方法

- (1) 各種目とも参加チーム数に応じたグループ予選を行い、上位チームによる決勝戦及び下位チームによる交流戦を行う。
- (2) 組合せ抽選は、主管者の責任において実施する。
- (3) 中国地区フェスティバル予選会を除いて参加チーム数の少ない種目は、同類の種目に含んで組合せ抽選する場合がある。

12 順位決定方法

- (1) 中国フェスティバル予選会での順位の決定は、各試合につきチーム編成ポイント（6人以上2点、5人以下0点）に勝敗ポイント（勝ち試合2点、負け試合1点、棄権・没収試合0点）を加え、合計ポイントの高いチームを上位とする。
- (2) チーム編成ポイントは、試合開始前・終了時のエンド・ライン整列人数で判定する。
- (3) 交流会での順位の決定は、勝敗ポイントの高いチームを上位とする。
- (4) 前記のポイントが同点の場合は、①セット率、②得点率の順で高率のチームを上位とする。
- (5) 得点率も同じ場合は、対戦結果の勝者を上位とする。
- (6) 上記（3）（4）（5）で順位が決定しない場合は、代表者によるジャンケンとする。

13 審判

- (1) 主審、副審、線審、記録員、得点揭示員すべて相互審判で行う。
- (2) 主審は、(公財)日本バレーボール協会公認のマスターリーダー又はソフトバレーボールリーダーの資格者であること。また、審判の際には、ワッペンを着用すること。

